**２０２１年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

**全国研修のご案内（№1180、№1380、№1540、№1750）**

**企業融資実践研修**

～ ケーススタディを通じ財務分析や融資審査にかかる知識・スキルを学ぶ講座

* **信連等の企業融資伸長に向け、財務分析や融資審査に関する知識の習得、ケーススタディを通じた実践力を身につけたい方。**
* **信連等の企業融資担当部署で、「企業融資基礎研修」受講済もしくは１年程度の実務経験(同等の知識を有する)をお持ちの職員の方のご受講をお奨めします。**

**○ 日程：（３日間×３回、４日間×１回　）**

（第１回）2021年 6月 9日（水）13:30 ～ 11日（金）15:40

（第２回）2021年 8月18日（水）13:30 ～ 20日（金）15:40

（第３回）2021年10月13日（水）13:30 ～ 15日（金）15:40

（第４回）2022年 1月18日（火）13:30 ～ 21日（金）15:40 　※4日間

**○ 開催方法**

ウェブ会議システム（「Webex」）によるオンライン研修

**○ 留意事項**

1. 農林中央金庫が配付したiPad端末の確保等、**ウェブ会議システム（「Webex」）に接続できる環境**をご準備ください。
2. ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、**回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承**のうえ、受講をお申込みください。



* **研修のねらい（こんな時）**

信連等で企業融資を担当する職員の皆さんに、３日間の研修を３回、４日間の研修を1回の合計１３日間の研修で、企業経営、マーケティング、事業承継、事業再生などについて、演習やワークなどを通じて実戦的に考え、「目利き力」を養っていただくことを主眼に、財務分析や融資審査に関する知識・スキルを身に付けていただくことをねらいとしています。

* **想定する受講対象者**

信連等の企業融資を担当する職員

* + 当社主催研修の「企業融資基礎研修」を受講済もしくは１年程度の融資業務経験（もしくは同等の知識）をお持ちの方を想定しています。
* **考え方（研修の骨格）**

第１回目は「融資担当者としての基礎力を身につける」、第２回目は「業種別融資判断の事例演習」、第３回目は「事業再生、事業承継の事例演習」、第４回目は「事業性評価融資の事例演習」を目的として学びます。

各回とも演習やワークを通じて知識の習得と定着を目指します。

* **関係者の声**

（小菅講師から）

融資業務で大切なのは、成長しようと意欲のある企業に手を差し伸べることであり、成長する企業かどうかを判断する重要なポイントには、その企業の経営戦略があげられます。つまり融資担当者には、企業の経営戦略を理解する力が必要なのです。この研修では、企業経営・財務の分析、事業承継、事業再生などについて、演習やワークなどを通じて実戦的に考えるとともに、課題の提出と添削を行って成果を確認し、融資業務に求められる「目利き力」を着実に養うことを目指します。融資業務のみならず金融業務には、常に問題意識を持って携わることが必要で、研修では問題意識の重要性を伝えるとともに、問題意識を持って業務にあたる人材の育成に役立ちたいと考えています。

（一昨年のアンケートから）

・マーケティングや業界説明が大変わかりやすく、興味深いものだった

・演習・グループワークにおいて、事例を用いた取組みも多く実務での参考となった。

・マーケティングや業界説明が大変わかりやすく、興味深いものだった

・事業承継を学ぶ機会は少なく、有意義なものとなった。

・中小企業融資をする際に問題となる事項を学ぶことができた。

* **研修講師紹介**

**小菅 章裕** 　（こすが　あきひろ）

＜略歴＞ 埼玉銀行（現りそな銀行），あさひ銀行等の勤務を経て，平成22年に独立しコスガビジネスコンサルティング株式会社代表取締役。中小企業診断士，公認内部監査人（ＣＩＡ），行政書士等資格多数。

　全国の地方銀行，信用金庫，保険会社，証券会社等での研修講師として活躍中。

* **研修プログラム（予定）** ※ 内容や順番等が変更となる場合があります。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ＜第１回＞ | ＜第２回＞ | ＜第３回＞ | ＜第４回＞ |
| 【１日目】 | | | | |
| 13:00  13:30  17:00 | 接続開始 | 接続開始 | 接続開始 | 接続開始 |
| ＜開講＞  ・企業融資実践研修のガイダンス  ・融資の基本原則と事業性評価融資  ・融資の形態、保全の知識  まとめ  （終了） | ＜開講＞  ・経営分析（マーケティング）  【演習】経営分析（マーケティング）  【ワーク】  まとめ  （終了） | ＜開講＞  ・事業再生の経営  様々な倒産要因  ・リストラの種類  業務、事業、財務ﾘｽﾄﾗｸﾁｬﾘﾝｸﾞ  ・支援可否の判断  ・ＤＤ（ﾃﾞｭｰ･ﾃﾞﾘｼﾞｪﾝｽ）の種類とﾎﾟｲﾝﾄ  【演習】食料品製造卸売業の事業ＤＤ  まとめ  （終了） | ＜開講＞  ・オペレーションの重要性  ・小売業の運営管理  ・取引情報・物流情報システムの知識  【演習】小売業の運営管理  【ワーク】  まとめ  （終了） |
|  | － | － | － |
| 【２日目】 9:00接続開始 | | | | |
| 9:30  12:00  13:00  17:00 | ・経営分析（経営戦略の基盤）  ・経営支援の実践  【演習】飲食業の経営分析  【演習】経営フレームワークの知識 | ・融資管理の法務と実務  ・債権回収  【演習】融資管理 | ・融資管理の視点から－相続、代表者の死亡・能力喪失  ・事業承継の重要性と渉外担当者の役割  ・事業承継ニーズの把握  ・財産の承継と経営の承継  【演習】事業承継対策と財務諸表への影響  【演習】非上場株式の評価と役員退職金の税務 | ・製造業の運営管理  【演習】生産管理  【ワーク】 |
| ・資金需要の理解（運転資金、設備資金、季節資金、決算資金）  【ワーク】  まとめ  （終了） | ・コーポレート・ファイナンス  【演習】企業価値の算定  【ワーク】  ・利益計画と事業計画  ・財務シミュレーション  【演習】事業計画・設備投資計画の検証  【ワーク】  まとめ  （終了） | ・承継方法の選定  【演習】Ｍ＆Ａの基本事項  【演習】Ｍ＆Ａに関する意思決定とフロー  ・事業承継計画の策定  【演習】自動車部品会社の事業承継ニーズの発掘と事業承継計画の策定  【ワーク】  まとめ  （終了） | ・中小企業決算の特徴  ・粉飾決算の経理操作  ・粉飾決算と勘定科目  ・高リスク会計の理解－建設会計、循環取引  ・キャッシュフロー分析による粉飾決算の特定  【演習】粉飾決算の見極め  【ワーク】  まとめ  （終了） |
|  |  |  |  |
| 【３日目】9:00接続開始 | | | | |
| 9:30  12:00  13:00  15:30  17:00 | ・個人向け融資  ・住宅ローン、リフォームローン、消費性ローン（商品性、推進上の留意点、主な税金、貸金業法、出資法等）  ・不動産有効活用とアパートローン(不動産有効活用例、アパートローン商品内容、キャッシュフロー分析、推進上の留意点) | ・経営管理  【ワーク】 | ・支援スキームの理解  ・経営改善計画策定のポイント  【ワーク】 | ・事業性評価の必要性と理解  ・取引先企業を取り巻く環境の理解  ・業界の特徴・窮境要因と再生のポイント  【演習】業界分析 |
| ・個人事業主への融資  ・債権管理・回収・法的整理  【演習】個人融資関連  【演習】融資管理関連  【ワーク】  まとめ | ・業種別経営・財務分析－序論  ・業種別経営・財務分析－個別業界  【演習】業界知識  【ワーク】  まとめ | ・中堅商社の再建スキーム事例  ・部品メーカーの事業再生・承継事案  まとめ | ・事業計画の策定  ・事業計画実行・モニタ  リングのポイント  【ワーク】  ・知的資産経営  【ワーク】  まとめ |
| アンケート  （15:40解散） | アンケート  （15:40解散） | アンケート  （15:40解散） | （17:00終了） |
| 【４日目】9:00接続開始 | | | | |
| 9:30  12:00  13:00  15:30  16 |  |  |  | ・融資実行から始まる真価発揮 |
| （つづき）  【ワーク】  まとめ |
|  |  |  | アンケート  （15:40解散） |
|  |  |  |  |  |

* **募集人員**

　　　定員　３０名

* 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。（受講をお断りする場合は、開講の1カ月前までにご連絡します。）
* 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となりますので、1カ月前までに連絡がない場合はお申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。
* **参加費用（予定）（消費税込）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金　額 | 備　考 |
| 受講料 | １３８,８２０円 | 教材費を含みます。 |
| 宿泊代 | ― | ― |
| 食事代 | ― | ― |
| 合計 | １３８,８２０円 |  |

* **受講端末等について**

1. 基本的には農林中央金庫が配付したiPad端末から受講してください。農林中央金庫から配付されたiPad端末に空きがない場合や所属団体に端末が配付されていない場合は、インターネットに接続できる自組織等の通信環境と端末(パソコン、タブレット等)により、研修を受講することも可能です。
2. 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイトで測定できます。

(参考)　USENのスピードテストサイト⇒https://speedtest.gate02.ne.jp/

　　　　上記サイトの判定結果のうち「Web会議」が「快適」だと比較的安定します。

* 農林中央金庫が配布したiPadでは、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線を利用しているスマホ等を利用して測定してください。

1. 受講端末のご調整が困難な方につきましては、弊社から受講セット（タブレット＋モバイルルーター）を有償でご案内することも可能です。個別のご案内となりますので、必要な方は弊社照会先にご連絡のうえ、貸与条件等をご確認ください。

* **申込みの方法**

４月３０日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |

以上

**○その他留意事項**

　受講決定通知は、郵送しておりましたが、今後は、メールで送付させていただきますので、ご留意ください。

以上

【本件にかかる照会先】(極力メールで照会ください)

株式会社　農林中金アカデミー　研修企画部　山口・伊藤・安達

メール : kensyu@nc-academy.co.jp

電 話 : ０３－３２１７－３４２０